

令和2年6月19日

予 算 委 員 会

阿久根市議会

1 会 議 名 予算委員会

2 日 時 令和2年6月19日(金) 9時57分開会
11時42分閉会

3 場 所 議場

4 出席委員 濱崎國治委員長、牟田学副委員長、竹之内和満委員、
川上洋一委員、濱門明典委員、白石純一委員、
濱田洋一委員、竹原信一委員、中面幸人委員、
岩崎健二委員、木下孝行委員、濱之上大成委員、
山田勝委員、仮屋園一徳委員

5 事務局職員 次長兼議事係長 牟田 昇、議事係 松崎 正幸

6 説 明 員

・介護長寿課

課長 池田 英人 君 課長補佐 勢屋 伸一 君

係長 所崎 慎也 君

・市民環境課

課長 牧尾 浩一 君 課長補佐 中園 修 君

係長 大野 勇人 君

・商工観光課

課長 尾塚 禎久 君 課長補佐 大野 裕人 君

係長 船蔵 真一 君

・農政課

課長 園田 豊 君 課長補佐 寺地 英兼 君

課長補佐 下澤 克宏 君

・水産林務課

課長 佐潟 進 君 課長補佐 田原 勝矢 君

課長補佐 大石 直樹 君

・都市建設課

課長 石澤 正志 君 課長補佐 寺地 克己 君

課長補佐 松山 直人 君 課長補佐 尾上 国男 君

係長 花田 伸行 君 係長 宮路 隆博 君

・総務課消防係

参事 児玉 秀則 君 係長 谷口 剛 君

・教育総務課

課長 山元 正彦 君 課長補佐 牛濱 睦郎 君

係長 東 岳也 君

・学校教育課

課長 小園 俊介 君 課長補佐 新坂 謙二 君

・学校給食センター

所長(兼務) 山元 正彦 君 係長 別府 輝雄 君

・生涯学習課

課長 平田 寿美子 君 課長補佐 新塘 浩二 君

係長 南 健 君

・財政課

課長 小菌 達哉 君 課長補佐 新町 勝利 君
係長 上脇 栄子 君 係長 松下 直樹 君

- 7 会議に付した事件
・議案第55号 令和2年度阿久根市一般会計補正予算（第3号）
- 8 議事の経過概要 別紙のとおり

審査の経過概要

濱崎國治委員長

皆さん、おはようございます。

ただいまから、予算委員会を開会いたします。

本委員会に付託になった案件は、議案第55号 令和2年度阿久根市一般会計補正予算(第3号)であります。

日程については、配付いたしました日程表のとおり進めていきますのでよろしくお願ひします。

それでは、審査に入ります。

始めに、介護長寿課の出席をお願いします。

(介護長寿課入室)

○議案第55号 令和2年度阿久根市一般会計補正予算(第3号)

濱崎國治委員長

それでは、議案第55号を議題とし、介護長寿課所管の事項について審査に入ります。

介護長寿課長の説明を求めます。

池田介護長寿課長

議案第55号中、介護長寿課所管分について御説明申し上げます。

今回の介護長寿課所管分の補正予算は、議案第54号 阿久根市介護保険条例の一部を改正する条例の制定に伴い、介護保険第1号被保険者の介護保険料軽減による減収分に対する国及び県の負担金を歳入として受け入れ、市の負担分と合わせて介護保険特別会計へ繰り出すものです。補正予算書の7ページをお開きください。

歳入の第14款国庫支出金2項2目民生費国庫負担金の補正額2,845万1千円と、第15款県支出金1項2目民生費県負担金の補正額1,422万5千円は、いずれも軽減措置による介護保険料の減収分に対するもので、国が2分の1、県が4分の1の負担金であります。補正予算書の9ページをお開きください。歳出の第3款民生費1項3目老人福祉費27節繰出金の補正額5,690万2千円は、歳入で受入れた国及び県の負担金合計額に、市の負担分4分の1を加えた額を介護保険特別会計へ繰り出すものです。

以上で説明を終わりますが、よろしくお願ひいたします。

濱崎國治委員長

介護長寿課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

山田勝委員

歳入のところですね、低所得者保険料軽減負担金ということで、県も出すんですけどね、これはあなたのところですか分からないけどね、介護保険料の算定基礎はね、阿久根市の所得が少なかったから不足が生じた分、その分について低所得者の対応として国、県から出てきたというふうに理解すればいいんですか。

池田介護長寿課長

この分についてはですね、消費税が10%に上がる関係で、国からの指導によりまして、昨年度2分の1の負担軽減、本年度が消費税が10%に1年間なるものですから、完全実施をするということの、その分の軽減になります。

[山田勝委員「了解です」と呼ぶ]

濱崎國治委員長

ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕
なければ、議案第55号中、介護長寿課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(介護長寿課退室、市民環境課入室)

濱崎國治委員長

次に、議案第55号中、市民環境課所管の事項について審査に入ります。
市民環境課長の説明を求めます。

牧尾市民環境課長

今年度市民環境課長を拝命いたしました牧尾です。どうぞよろしくお願いいたします。
それでは、議案第55号、阿久根市一般会計補正予算（第3号）のうち、市民環境課所管分について御説明申し上げます。
補正予算書9ページをお開きください。歳出になります。4款衛生費1項保険衛生費4目環境衛生費1節報酬7万4千円は、環境基本計画について審議いただく環境審議会を設置するため、今年度新たに環境に関する有識者や市の各種団体の代表者を委員として委嘱するに当たっての各委員に支払う報酬であり、8節旅費8千円はその環境審議会開催時の委員に対する費用弁償であります。
以上で説明を終わりますが、御審議のほどよろしくお願いいたします。

濱崎國治委員長

市民環境課長の説明が終わりました。
これより質疑に入ります。

中面幸人委員

ちょっとわからないのでお聞きします。
この環境審議会というのはどういうことを審議するんですか。

牧尾市民環境課長

環境審議会はですね、環境保全全般に対する審議を行う組織でありますけれども、阿久根市環境基本条例第8条に基づき環境基本計画を策定する必要がありますので、それについての審議を行うものとして、今回設置に向けた補正を審議いただくものであります。

中面幸人委員

基本計画を策定するための審議会ということでございますけれども、その中身的なのは環境と言ってもいっぱいあると思うんですよね。ちょっと具体的にこうこういうことを計画します、審議しますということをば分かったら教えてください。

牧尾市民環境課長

中身については今からももちろん計画策定に向けて協議を重ねてまいりますので、具体には今お示しすることはできませんけれども、考えられるものとしては多岐にわたりますけれども、やはりごみ出しのことであったり、環境全般ですので、例えば自然、ウミガメのことであったり、シロチドリ、そういった希少生物が阿久根にも来るということで、その環境を、そういった生物の自然保護といったことを目的とした環境を保全していくというような中身も盛り込まれるかと思えます。

濱崎國治委員長

ほかに質疑ありませんか。

山田勝委員

環境審議会という新しい会だということですよ。私はその計画をつくるための計画を作って、審議会に諮問をしてそこで可否を出していただければそのまま通っていくと、こういうふうに理解すればいいんですか。

牧尾市民環境課長

環境審議会については、新たな組織として今回設置するものではありませんで、もちろん

メンバーとしては新たになりますけれども、実は平成29年度で前回の組織が満了となっております。それに当たって今回新たにメンバーを委嘱して、委員を委嘱して環境審議会を設置しようとするものであります。

山田勝委員

それならそういう審議会があるでしょう。例えば、あの地区でこんなものがありました、こういうことがありました、住民がいろいろそどしておりますとか、そういうのがあったときに、その審議会に諮問するということではないですか、解決のために。

牧尾市民環境課長

山田委員のおっしゃるとおり、環境基本計画を策定したのちには、1年1年P D C Aサイクルに基づいて、その年度がいかに関環境保全計画に基づいて保全されたかというのを環境審議会でも協議いただく、諮問して答申をいただくということになると思います。

山田勝委員

例えばですね、市民の間からそういう話が出たときに、環境審議会というのがあるので、そこに訴えられたらどうですかとか、あるいはそこに知らせて何とかしていただいたらどうですかというようなこともできるんですか。

牧尾市民環境課長

先ほどの答弁は言葉足らずでしたけれども、今回の審議会の設置については、あくまでも環境基本計画の策定に向けたものでありますけれども、山田委員がおっしゃるように、そういった住民からの声に対してどういうふうに計画に基づいて環境が保全されていくのかというのを協議いただく組織としても環境審議会の存在意義なのかなというふうに考えます。

[山田勝委員「お願いします。了解です」と呼ぶ]

白石純一委員

先ほどの課長の答弁で理解したんですが、この会については平成29年で委員が期限が満了になっているという御説明でした。そうすると29年から今まではこの委員会そのものがなかったということですか。

牧尾市民環境課長

白石委員がおっしゃるとおり、この前回の組織が任期満了となった以降は審議会が開催されておられません。したがって、今回新たに委員を委嘱するものであります

白石純一委員

そうしますとですね、先ほども市民から環境の問題の指摘があったときにも審議をするんだということでしたが、この29年から約3年間ほど、本来であれば審議会があるべきところをその審議会を設けていなかったということはそれでよかったんですか。

牧尾市民環境課長

白石委員の疑問はそのとおりでして、おっしゃるとおり本来あるべき組織だったと認識しております。

竹之内和満委員

今に関するものなんですが、白石委員と同じ問題なんですが、5月の定期監査報告書にですね、今の問題ですね、環境基本計画が令和元年度に終わっていながら、令和2年度の環境基本計画の策定をしていないというふうな指摘があったと思いますが、なぜ遅れたんでしょうか。

牧尾市民環境課長

竹之内委員の御指摘のとおりでございます。昨年度もですね、庁内の会議は重ねてまいりましたがけれども、実情としては策定までに至りませんでした。したがって今年度早急はこの予算を通していただいた後にはですね、早急に手がけてまいりたいというふうに考えます。

竹之内和満委員

現課長は関わっていないかもしれませんが、前課長になると思うんですが、こういうこと

をなぜしなかったのか、恐らく分からないかもしれませんが、環境基本計画を立てなければいけないと思いながらもしなかった。それはどうだろうかというふうに思うんですけども。その遅れた理由というのは現課長は分からないんですね。

牧尾市民環境課長

具体的な理由は残念ながら存じ上げませんが、今年度に限っては早急に着手してまいりたいというふうに考えます。

竹之内和満委員

ぜひいろいろお願いします。定期監査でほかにもいろんな指摘をされておりますので、ぜひきちんとやっていただきたいと思います。

濱崎國治委員長

ほかに質疑ありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

なければ、議案第55号中、市民環境課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(市民環境課退室、商工観光課入室)

濱崎國治委員長

次に、議案第55号中、商工観光課所管の事項について審査に入ります。

商工観光課長の説明を求めます。

尾塚商工観光課長

それでは、議案第55号のうち、商工観光課の所管事項について御説明申し上げます。予算書の10ページをお開きください。

第7款商工費1項3目観光費の補正額233万2千円は、阿久根市地域おこし協力隊が行う海を活用した体験型観光コンテンツの開発に係る費用及びJR九州が本年秋に運行開始を予定している新観光列車「36ぶらす3」が牛之浜駅に停車することが決定していることから、その際のおもてなしにかかる費用であります。10節需用費の31万2千円は、新観光列車のおもてなし用ノベルティ購入費用と、地域おこし協力隊の体験型観光コンテンツ開発に必要なシーカヤック、サップの消耗品に係る費用であり、12節委託料の22万円は、説明欄に記載のとおり、JR九州新観光列車おもてなし用横断幕等制作業務であり、17節備品購入費は説明欄に記載のシーカヤック等の購入に係る費用であります。

以上で説明を終わりますが、よろしく願いいたします。

濱崎國治委員長

商工観光課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

中面幸人委員

お聞きいたします。17節のですね、180万、シーカヤック等のこれをもう少し説明をお願いいたします。

尾塚商工観光課長

ただいまの中面委員の御質問にお答えいたします。

令和2年第1回市議会定例会での施政方針において、観光面においては、市内の魅力的なひと・もの・ことに焦点を当て、観光を基軸としたまちづくりを進めるため、あらゆる地域資源を活用して体験型観光コンテンツの充実を図りながら、さらなる交流関係人口の増加に努めるとしたところでもあります。また、本年3月に策定しました阿久根市まちづくりビジョンにおいても、体験型観光コンテンツの開発に努めることとしたところでもあります。またその一方で、現在4名の阿久根市地域おこし協力隊が観光コンテンツ開発や新たな特産品の開発に取り組んでいるところです。このうち、令和2年4月、本年4月に採用しました1名がカヤックガイド等の職務経歴を有しており、阿久根の海を活用した体験型観光コンテンツの

開発に現在取り組んでいるところであり、今回の補正予算は、海を活用した体験型観光に必要なシーカヤックやサップ等の購入費用であります。地域おこし協力隊の任期は最長で3年であり、この機会を捉えて積極的に体験型観光の推進に取り組むため予算を計上したものであります。

中面幸人委員

体験型観光ということで海を利用したそういう観光の取組で大変いいことだと思います。これを4人の地域おこし協力隊が取り組んだということですね、その人たちの御苦勞にも感謝したいところですが、何年か前にですね、五色浜にですね、ヨットのあれもあったんですね。だから、あれもB&G財団による補助もあったかと思うんですけどもですね、なかなかうまく活用していなかった状況があったというふうに思っているんですけどもですね、今回もこういう海への関連した取組ですから、ぜひですね、後に続くようなですね、方向性を持って取り組んでいただきたいと思います。

濱崎國治委員長

ほかに質疑ありませんか。

川上洋一委員

このシーカヤックは何杯、杯数と保管場所ですね、そこをちょっと教えていただきたいんですけど。

尾塚商工観光課長

予定ではシーカヤックを3艇、サップを3艇ほど購入予定であります。保管場所は現在のところ水産振興センター内に保管を予定しております。

濱崎國治委員長

ほかに質疑ありませんか。

白石純一委員

12節の委託料ですが、この観光列車おもてなし、これはどちらに委託されるか、企業、市内外の企業なのか、企業以外の団体なのか、その辺は予定はございますでしょうか。

尾塚商工観光課長

12節の委託料は横断幕等の作成を委託するものであり、市内の業者に委託を予定しているところであります。

白石純一委員

牛之浜に停車ということですけども。そのおもてなしなんですけれども、横断幕はわかりました。実際におもてなしするのはどなたがされるのでしょうか。

尾塚商工観光課長

現在考えているのは市のほうで予定しているところでありますが、今後、地域の方々との協力、そういう希望があれば検討していきたいと考えているところです。

白石純一委員

分かっているならば停車時間を教えていただきたいのと、それと近くに。

濱崎國治委員長

一問一答で。

尾塚商工観光課長

現在のところ約20分程度の停車が予定されているところです。

白石純一委員

それを聞いたのはですね、近くにせつかくこれもここ2年ほどで整備が大分進んだ頼山陽公園が徒歩5分ぐらいの距離だと思うんですが、そちらへの案内等はこの20分では厳しいのでしょうか。

尾塚商工観光課長

その辺りはですね、JR九州との具体的な話ができていないところですので、20分間でそういう移動が大丈夫ということであれば検討したいと思いますが、今のところは駅、停車場

内でのおもてなしを予定しているところです。

白石純一委員

健脚の方でしたらですね、行けないこともないと思いますので、その辺りも臨機応変にできれば活用していただければと思います。

濱崎國治委員長

ほかに質疑はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

質疑なしと認めます。

なければ、議案第55号中、商工観光課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(商工観光課退室、農政課入室)

濱崎國治委員長

次に、議案第55号中、農政課所管の事項について審査に入ります。

農政課長の説明を求めます。

園田農政課長

議案第55号中、農政課所管分について御説明いたします。

まず、歳出について御説明いたします。

補正予算書の9ページをお開きください。6款農林水産業費1項農業費4目畜産業費18節負担金、補助及び交付金の補正額3,848万9千円につきましては、国の畜産クラスター事業を活用し、肉用牛一貫経営の規模拡大を図る畜産農家に対し、牛舎整備に係る整備費を2分の1以内で補助するものであります。畜産クラスター事業とは、畜産農家と地域関係者が地域全体で一体的に畜産の収益性を向上させるための事業であり、今回につきましては阿久根市内の32戸の畜産農家で構成する阿久根市畜産クラスター協議会に所属している協本地域の畜産農家が協議会を通じて事業計画を提出されたものであり、関係機関等の審査を経て事業を実施するものであります。

続きまして歳入について御説明いたします。予算書の7ページをお開きください。15款県支出金2項県補助金5目農林水産業費県補助金1節農業費補助金の3,848万9千円は、畜産クラスター事業に対する県支出金であり、大本は国の事業になります。

以上で説明を終わりますが、よろしくお願ひいたします。

濱崎國治委員長

農政課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

中面幸人委員

お聞きいたします。6款1項4目の18節で補助金についてでございますが、今、課長の説明で阿久根市内の32戸のクラスター事業協議会が申請してやるとだったと思うんですけども、32戸ということでございますが、このうち何戸の方が補助を受けられるんですか。

園田農政課長

今回は32経営体がこの協議会に属しておりまして、そのうちの1経営体でございます。

中面幸人委員

今、コロナウイルスの関係で子牛の値段も下がったりとか、それから肥育農家の方も大変困窮している状況でございますけれどもですね、今回、この事業はコロナとは関係なく実施されるのか、条件等変わらないのか教えてください。

園田農政課長

この事業につきましては、この平成2年度以前から相談がありまして、計画を作って進めてきておりました。したがって今回のコロナには特に関係のないところでございます。

濱崎國治委員長

ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第55号中、農政課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(農政課退室、水産林務課入室)

濱崎國治委員長

次に、議案第55号中、水産林務課所管の事項について審査に入ります。

水産林務課長の説明を求めます。

佐潟水産林務課長

それでは、水産林務課所管分について、歳出から御説明申し上げます。

予算書の9ページをお開きください。

第6款農林水産業費3項2目水産業振興費の補正額215万5千円は、第10節需用費16万円と第18節負担金、補助及び交付金199万5千円であり、輸出を行う市内の水産物加工食品事業者を対象として、輸出先国の市場変化に対応した冷凍食品等の輸出に必要な規制への対応のために必要な設備・機器の整備を行う事業者への事業費補助であり、全体事業費439万円に対し約2分の1の補助を行おうとするものです。

次に、歳入について御説明いたします。予算書の7ページをお開きください。第15款県支出金2項5目農林水産業費県補助金のうち、第3節水産業費補助金の補正額215万5千円は、先ほど歳出で説明いたしました水産業振興費に係る県補助金であります。

以上で、説明を終わりますが、よろしく願いいたします。

濱崎國治委員長

水産林務課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

中面幸人委員

お聞きいたします。6款3項2目18節の補助金についてお伺いいたしますが、この水産加工の業者というのは1社ですか。

佐潟水産林務課長

1社になります。

中面幸人委員

冷却に関する補助金と理解しておりますけれども、この冷却についてはいろいろな種類がありますが、今、阿久根市で1回取り組んだアルコール関係でやる同じようなタイプですか。

大石水産林務課長補佐

私のほうからお答えします。今回、事業所が計画しているのは、水道水の冷却装置でありまして、食材を洗うために必要な水を冷やす機械となっております。ですから以前購入しました急速冷凍機とは異なるものでございます。

濱崎國治委員長

ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第55号中、水産林務課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(水産林務課退室、都市建設課入室)

濱崎國治委員長

次に、議案第55号中、都市建設課所管の事項について審査に入ります。

都市建設課長の説明を求めます。

石澤都市建設課長

それでは、議案第55号 令和2年度阿久根市一般会計補正予算（第3号）のうち、都市建設課所管の主なものについて御説明いたします。

補正予算書の4ページをお願いします。第2表地方債補正の変更であります。市道新設改良事業、橋りょう改修事業及び公営住宅改修事業の地方債の増額は、同事業に対する国の補助金が確定したことによる増額でございます。

次に、補正予算に関する説明書により歳出から御説明いたします。

10ページをお願いします。8款土木費2項3目道路新設改良費14節工事請負費の9,295万円の増額は、当初予算にて予算措置していた社会資本整備総合交付金の内示額が当初予算額を上回ったことによる増額でございます。増額となったことから、本年度工事を予定している市道折口大辺志線の施工区間を増し、事業実施するものであります。4目橋りょう維持費12節委託料の1,296万3千円の増額は、同じく社会資本整備総合交付金の内示額が当初予算額を上回ったことによる増額でございます。増額となったことから、大曲橋の詳細設計業務委託を新たに実施するものであります。

次の5項都市計画費1目都市計画総務費12節委託料の1,833万3千円の増額は、県の補助金を活用して行います都市計画基礎調査業務が本年5月事業採択されたことにより増額補正するものでございます。次に、11ページをお願いします。6項住宅費1目住宅管理費1節報酬、3節職員手当等、4節共済費、8節旅費の増額は、会計年度任用職員として一級建築士1名を雇用するための費用でございます。14節工事請負費の2,236万5千円の増額は、社会資本整備総合交付金の内示額が当初予算額を上回ったことによる増額でございます。補助金の増額により来年度実施予定であります春畑住宅整備事業の給排水衛生工事、屋根・外壁改修工事の工事箇所を追加し、前倒しで実施するものであります。

次に、歳入について御説明いたします。予算書の7ページをお願いします。14款国庫支出金2項7目土木費国庫補助金2節道路橋りょう費補助金の5,650万6千円の増額は、国の社会資本整備総合交付金の内示額が当初予算額を上回ったことによる増額でございます。同じく6節住宅費補助金の774万5千円の増額は、社会資本整備総合交付金事業の内示額が当初予算額を上回ったことによる増額でございます。次に、15款県支出金2項7目土木費県補助金5節都市計画費補助金の541万6千円の増額は、都市計画基礎調査に係る県補助金でございます。補助率は50%でございます。

次に、8ページをお願いします。21款市債1項7目土木債1節道路橋りょう改修事業債の5,020万円の増額は道路新設改良事業及び橋りょう改修事業に市債を財源充当するものでございます。5節住宅債の1,460万円の増額は、公営住宅改修事業に市債を財源充当するものでございます。

以上で説明を終わりますが、よろしく御説明いたします。

濱崎國治委員長

都市建設課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

白石純一委員

10ページ、8款2項4目12節委託料、古い橋の測量設計ということですが、今、具体的に大曲橋ということでしたが、この大曲橋について聞くのではないんですが、課の今後の方針として伺いたいんですが、橋も高度経済成長、人口増の経済右肩上がり時代に新しい橋をたくさん架けられました。当時からすると、最盛期からすると人口が2分の1になっているわけです。先だっては小学校も9校から3校にするという市の方針も発表されました。こうした橋について、もちろんすぐ橋の近くにいらっしゃる方にはたいへん御苦労ではありますが、いずれはスクラップ・アンド・ビルドじゃないですね、スクラップ・アンド・メンテナンスで廃止していく、撤去していく橋も出てきても致し方ないという考えはありますか。

石澤都市建設課長

橋梁につきましては、地域住民の方の重要なインフラでございますので、このような社会資本整備総合交付金等を利用して、維持・修繕に努めて保持していきたいと考えております。

濱崎國治委員長

白石委員、今の関連ですか。関連からすればこの議案書では測量設計委託については大曲橋という特定ののがありますので、ここに絞ってしてください。

白石純一委員

この大曲橋も大分古いようですが、すぐ下流に、数百メートル、2、3百メートルでしょうか、もう1本新しい橋ができて、そちらのほうが恐らく今使用頻度が高い、交通量は高いと思うんですが、この大曲橋についてはその設計をして維持していくという方針は今後も変わらないということですか。

石澤都市建設課長

そうでございます。

白石純一委員

全く解体するというような、寿命何年、あるいはこういった強度で解体するということが検討されなかったということですか。

石澤都市建設課長

橋梁の改修につきましては、長寿命化計画を立てて年次的に改修計画を立てております。その中でレベルごとに、レベル4からレベル1までランク付けがされておまして、レベル4につきましては、危険で使えないというところなんです、今、そのような橋梁につきましては阿久根市内にはございません。ですのでレベル3、修繕をしながら使っていけば長く使えるという橋梁がレベル3ということでございますので、大曲橋はその橋梁に当たることということでございますので、私どもとしましては長寿命化計画の中で修繕を行いながら使っていくということ考えております。

濱崎國治委員長

ほかに質疑ありませんか。

中面幸人委員

お聞きいたします。11ページの8款6項1目1節の報酬、会計年度任用職員報酬についてお聞きいたしますが、課長の説明で、この方は1級建築士の国家資格をもっている方ということですが、実際、実務とか、例えばどっか今まで自分で建設設計事務所を持っておられたとか、そういう実績等についてお聞きいたします。

石澤都市建設課長

この職員につきましては、1級建築士を持っておられまして、過去、市役所にお勤めの方でございます。実務経験は十分持っておられます。

中面幸人委員

今回、形が変わってからこういう会計年度任用職員ということで理解しますが、この方については建築関係、いわば住宅関係の管理を行うということで、ほとんど今市営住宅等の維持管理等の、いろんな改修等の積算、設計とかいうのに取り組まれる方ということで理解していいですか。

石澤都市建設課長

今年度の建築住宅係がですね、施工・工事管理を行う箇所が市役所関係で約20件、事業費にいたしまして約8億ございますので、そちらのほうを職員と分担しながら施工管理、設計管理をしていただきたいと思いますと思っております。

中面幸人委員

私が気になるのはですね、例えば、大きい物件になれば委託をしますよね。そのどの辺のすみ分けというか、するのか。この方がどの程度までの施行管理をされるのか、それが分かったらですね。

尾上都市建設課長補佐

主に市営住宅、春畑住宅等の設計、それと国民宿舎等の解体工事、これについては以前設計委託のほうはやってるんですが、単価構成等、あと工事管理、そして三笠中学校のほうの工事管理の一部をやっていただくというふうに考えております。

中面幸人委員

というのは、例えば大きな物件等の設計についてはある程度の委託に頼まないといけないかもしれないんですが、例えば今回、旧国民宿舎等の解体等がございますけども、それに伴ういわば施工管理というか、管理ですね、管理について、例えばこういう方がおられればその部分については、例えばこの方で賄うことができるというふうに私は思ってるんですけど、わざわざ外部委託しなくてもですね。その辺あたりの検討はされておりますか。

尾上都市建設課長補佐

国民宿舎につきましては設計自体は、解体のあれだけの大規模な施設ですので、解体の設計委託については外部のほうで設計は発注をして成果品として納めてもらっております。あと、その設計が2年前ですので、単価構成、それと解体の工事管理については市のほうで直接行いますので、その工事管理が発生するというふうに考えております。

濱崎國治委員長

ほかに質疑はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

なければ、議案第55号中、都市建設課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(都市建設課退室、総務課消防係入室)

濱崎國治委員長

次に、議案第55号中、総務課消防係所管の事項について審査に入ります。

消防参事の説明を求めます。

児玉総務課消防参事

議案第55号のうち、総務課消防係所管分について御説明いたします。

はじめに、歳出について御説明いたします。補正予算書の11ページをお開きください。第9款消防費1項2目非常備消防費7節報償費は、消防団員の退職報償金であり、前年度末退団者23名のうち退職報償金支給該当者18名の支給総額が850万2千円となったことから、不足分を補正するものであります。また、17節備品購入費は、コミュニティ助成事業助成金の中の地域防災組織育成助成事業を活用して、消防団員が豪雨などの際に使用する雨衣の購入を要望していたものであり、当該助成金の交付決定があったことから、補正するものであります。なお、今回の補正により、雨衣67着の購入を予定しております。

次に、歳入について御説明いたします。8ページをお開きください。第20款諸収入5項4目雑入2節団体支出金は、消防団員退職報償金を消防団員等公務災害補償等共済基金から受け入れるものであり、20節雑入の上から2行目、地域防災組織育成事業助成金は、消防団員の雨衣の購入に係る財源として、一般財団法人自治総合センターから受け入れるものであります。

以上で説明を終わりますが、よろしく願いいたします。

濱崎國治委員長

消防参事の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

なければ、議案第55号中、総務課消防係所管の事項について、審査を一時中止します。

(消防係退室、教育総務課・学校教育課・学校給食センター入室)

濱崎國治委員長

次に、議案第55号中、教育総務課、学校教育課、学校給食センター所管の事項について審査に入ります。

教育総務課長の説明を求めます。

山元教育総務課長

議案第55号中、教育総務課、学校教育課、学校給食センター所管分について、歳出から御説明申し上げます。

予算書の11ページをお開きください。第10款教育費1項2目事務局費7節報償費7万2千円の増額補正は、本年度から取り組みます学校安全総合支援事業実践委員の謝金であり、8節旅費71万円の増額補正は、中核となる教員の資質能力を向上させるため、防犯対策、交通安全に対する学校での取組や避難訓練について、他校及び先進地域の視察研修旅費であります。

12ページをお開きください。2項小学校費2目教育振興費68万3千円の増額補正は、阿久根小学校へ配置予定であるスクール・サポート・スタッフ1人分に係る報酬、期末手当、旅費であります。3項中学校費1目学校管理費1,339万5千円の増額補正は、三笠中学校1号棟長寿命化改修工事における仮設校舎の借り上げ及び改修工事に係る費用を追加しようとするものであります。この改修工事は令和元年度に着手し、建築、電気設備、機械設備の3工事を進めておりますが、今回の補正の主なものは建築工事において、校舎内部の仕上げを撤去したところ、はりや床にひび割れが発見されたことから、鉄筋コンクリートの経年による強度低下を防ぐための改修工事を追加するとともに、外壁に発見されたひび割れやモルタルの浮き、爆裂等による欠損等に対処するための外壁改修工事などを追加しようとするものであります。13節使用料及び賃借料は、これらの工事の追加及び新型コロナウイルス感染拡大の影響で、一部の資材の納入が滞っていることなどによる工期の延長を見込み、仮設校舎の借り上げ期間の延長に係る費用を計上したところであります。15節工事請負費はただいま御説明申し上げました建築のほか、電気設備、機械設備の追加工事に係る費用を計上したところであります。3工事を合わせた工事請負費は、今回の補正額を見込んだ今年度予算額としては6,668万2千円となり、令和元年度予算からの繰越額1億852万5千円を合わせますと、1億7,520万7千円となります。

13ページになります。6項4目学校給食センター運営費18節負担金、補助金及び交付金71万円の増額補正は、国の新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策に基づき創設された学校臨時休業対策費補助金を活用し、市内小・中学校の臨時休業に伴い学校給食を休止したことで、既に発注済みの食材等について転売ができなかったことなどにより、損失が確認された事業者への違約金等に係る費用を補助するものであります。

次に、歳入について御説明申し上げます。7ページをお開きください。第15款県支出金3項9目教育費委託金の増額補正は、1節教育総務費委託金が学校安全総合支援事業に係る県からの委託金であり、8ページをお開きいただき、2節小学校費委託金はスクール・サポート・スタッフ配置事業に係る同様の委託金であります。第20款5項4目20節雑入のうち学校臨時休業対策費補助金は、国の指定を受けて当該補助事業を執行する全国学校給食会連合会から交付される学校臨時休業対策費補助事業に対する補助金であります。第21款1項9目3節中学校債の増額補正は、三笠中学校1号棟長寿命化改修工事の財源として充当するものであります。

以上で説明を終わりますが、よろしくお願いたします。

濱崎國治委員長

教育総務課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

白石純一委員

13ページ、10款6項4目18節ですが、学校が休業になったことで給食もなくなったということで、その材料を廃棄した業者にとというのは理解できました。同じくこの期間で例えばパート、アルバイトのスタッフの方、給食センターのですね、こちらの方にも報酬、賃料が通常開いているときと比べて減額されることなくしっかり支払われたという理解でしょうか。もし、それではなければこの方々にもこういった何か補償が必要なんじゃないかと思ってお伺いします。

山元学校給食センター所長

調理関係の業務につきましては、業者のほうに委託をしているところでございますけれども、ここの調理業務につきましては、休業期間中も給食の調理は行っておりませんけれども、センター内の調理室等の清掃ですとか、消毒作業ですとか、センター周りの環境整備ですとか、そういったところに従事をしていただいておりますので、こちらのほうといたしましてはこの休業期間中も業務のほうはなされているので、そのまま従業員の方々の賃金については当初と同じような形で支給されているのではないかというふうに認識しているところでございます。

白石純一委員

ないのではないかと認識されている。確認はいただけますか。

山元学校給食センター所長

調理を行っていない間も業務報告という形で業者のほうからもらっておりますので、それで作業状況のほうは確認をさせていただいているところでございます。

白石純一委員

私の問いは、パート、アルバイトの方の賃金も全く減収はなかったですか、それは確認されてますかという質問です。

山元学校給食センター所長

勤務の状況によりまして、パートの方々の勤務については若干の変更は生じていると思われましても、そこについてはこちらのほうでは確認まではしていないところでございます。仮にそこで日数が少なくなった場合については、今回のこの補償につきましては、食材の納入業者に対する部分なんですけど、調理業務で働いていらっしゃる方については直接的には委託業者のほうで雇用されているところでございますので、委託業者が従業員に対する休業等に伴う措置をした場合の助成という制度は別にあると思われましますので、そちらのほうを活用する形になるのかなというふうに思っているところでございます。

白石純一委員

委託料自体の中から支払われてると思うんですが、その委託料は市民の税金であるわけですから、その辺はしっかり確認をお願いいたします。

濱崎國治委員長

ほかに質疑ありませんか。

濱之上大成委員

11ページ、10款1項2目8節旅費71万の積算根拠なんですけど、まず、第1点目、どのようなテーマとか、あるいは目的をもって訓練、研修をされるという説明がありましたけども、どのようなことなんですか。

小園学校教育課長

本事業は、文科省の学校安全総合支援事業で県に委託され、阿久根市が指定を受けたモデル事業でございます。本市は昨年度、不審者事案が7件発生して、また近隣市においても不審者事案が発生しております。さらに全国的には不審者等により児童・生徒の命が奪われるという事件も多発しております。そのことから、通学路の安全確保、防犯対策が喫緊の課題であると捉えました。そこで、阿久根市内の9小学校区の全域をモデル地域としまして、各学校の安全管理の体制の構築とさらなる強化、そして通学路を含めた各校区内の安全確保を

図ることを目的で取り組む事業でございます。大きく2つの取組を考えております。1つは各学校における防犯・安全に係る体制の整備でございます。2つ目は家庭、地域、関係機関との連携を通じた取組でございます。それで、先ほど委員からありました71万円の旅費のことですけれども、これにつきましては、委員の実践推進委員というメンバーが全部で21名いるんですが、そのうち9名分で先進地に行きまして、そこで不審者対応の訓練をしたりとか、それから危機管理のマニュアルを学んできたりとか、そういうのを派遣するためのお金になります。

濱之上大成委員

大体分かりました。教員という方々がですね、正直言って地域に住んでいらっしゃる方ってほとんどいらっしゃいませんよね。地域の担当という捉え方を防犯等を考えたときに、どこに危険個所があるかも分からない学校に行かれる先生もいるもんですから気になったんです。そのことも今後気にしながらこの研修は行っていただければと思います。

濱田洋一委員

13ページ、10款6項4目18節の、先ほど納入業者の方々に対する学校給食の食材に対する違約金と説明がありましたが、ほかの自治体ではですね、テレビを見ておりましたが、その食材の、いわゆる契約してますので入ってきますよね。その食材を市民の方々に販売するというようなことがテレビ等で放映されておったんですが、阿久根市としてはそういったことは検討されなかったんでしょうか。

山元学校給食センター所長

発注済みの食材の廃棄分について、センターのほうで販売先を確保するとか、そういったところは特に今回の場合は行ってないところでございます。

濱田洋一委員

例えばですよ、毎月毎月、何が幾ら、タマネギが幾らとか、何が幾ら、食材が入ってきますよね。それを臨時休校したのために学校給食の食材としてどうしても調理できないと。しかし、納入業者の方々に対しては契約していますから受け入れざるを得ないということでの71万の違約金ということだと思んですが、実際、何月に何が幾らと入って来るのが分かってる中で臨時休校したと。そうしたときにほかの自治体では、私はテレビで見たんですが、それを市民の方々に価格はちょっとどうかわかんんですけども、おそらく納入単価ということですね、そういう価格だったかと思んですが、それを市民の方に新鮮な野菜ということで販売されてたというのがあったんですが、そのことについてなんです、そういうことの検討というのはされなかったんですか。

山元学校給食センター所長

今ございましたように、この休校に伴いましては、センターのほうでは学校が休校になりまして、それに伴いまして給食を停止するということが分かったときに、直ちに納入業者様のほうに連絡をとって、今後予想される仕入れ等が、在庫がなるべくないような形でということで今後予定されているそういう仕入れ等について止めていただくような形でお願いしたところでございます。その中で、どうしても間に合わずに廃棄処分だったところを今回この事業で補助させていただくところでございますけれども、そこで納入してしまった食材があるということで、それを何らかの別の販売先を設けるとか、そういったことについては今回センターのほうでは検討はしていなかったところでございます。

濱田洋一委員

契約ですので納入しなきゃいけないというのは私も十分理解しているんですが、納入する食材というのは事前に分かりますよね。例えば臨時休校になった時でもですよ。それを、例えば今回、阿久根市がお弁当広場というのを設置して、そこで飲食業者の方々を何とか救っていかうということでされましたよね。そういうような状況で仕入れた物をただ単に廃棄するのではなくて、市民の方々へそういった食材の部分ですが、どうでしょうかというような検討というのは考えたことがありますか、なかったんですかということです。

山元学校給食センター所長

センター内ではそういったところも一旦検討はしたところだったんですけれども、実際には在庫の食材があればそういったのをお弁当広場のようところで販売していただくとかいうようなことも一旦は検討はしたんですけれども、実施には至らなかったというところでございます。

[発言する者あり]

濱崎國治委員長

ここで暫時休憩いたします。

(休憩 11:14～11:25)

濱崎國治委員長

休憩前に引き続き委員会を再開いたします。

山元学校給食センター所長

今回のキャンセルに関してですけれども、納入業者に発注していた分につきまして、給食センターで物資の納入をキャンセルさせてもらったんですが、これによりまして業者のほうは仕入れを止められて、実際に給食センターへの品物の納入というのはなかったところでございます。今回の補助につきましては、給食センターへの納入はありませんけれども、既に仕入れ等業者さんがされてらっしゃって、品物があって、ほかにも転売等ができなくて廃棄処分等された部分について助成をするという形になっているところでございます。

濱崎國治委員長

ほかに質疑ありませんか。

中面幸人委員

お聞きいたします。12ページの10款3項1目14節の工事請負費についてお伺いいたします。ちょっと課長の説明が分からなかったもので、確かクラックの話が出たと思いますが、その辺あたりをもう少し説明していただけますか。

山元教育総務課長

この部分につきましては、三笠中学校の1号棟の改修工事をする上で、初期の段階で校舎の内部の内装等を全部撤去したところですね、一部、はりですとか、床にひび割れが発見されたということで、その手立てにつきまして、鉄筋コンクリートの経年劣化を防ぐための補修工事、こういったものを今回追加させていただいたというところでございます。

中面幸人委員

内容としてはわかりましたが、今回の1,243万8千円については、そこで子供たちが校舎を使えないから仮校舎の分というふうに思っておりますけれど、この仮校舎というのは今まで建てて使ってたわけですね。

山元教育総務課長

これはその改修工事を行っている教室に入っていた子供たちの教室ということで、仮設の校舎をグラウンドのほうに現在設置をして、そちらのほうを使っていたところなんですけれども、工事が完了するまでの間、こちらの仮設校舎を使用するための使用料を期間を延長するというので、使用料及び賃借料のほうを追加させていただいているところでございます。

中面幸人委員

令和元年から着手されておりますけれども、この工事のですね、完成はいつまでだったんですか、当初。

山元教育総務課長

当初の建築工事のほうは5月を予定していたところなんですけれども、工事の発注といたしまして、建築と電気設備、機械設備、この3つの工事で発注をしているところなんです。

電気設備と機械設備の発注のほうが入札の不調等によりまして、ちょっと着手のほうが2か月ほど遅れたという経緯がございまして、現在のところ完了の見込みを本年7月末を見込んでいるところでございます。

中面幸人委員

この1,243万8千円についてはですよ、例えば令和元年度から着手されて、今年度の5月完成ということで、それなりの仮設校舎のリース料を払っておられたというふうに思っているんですが、例えば、壁を剥いだあとでクラックの状況が分かったということでもありますけれども、この辺あたりをですよ、早めに発見されてですよ、処理をするなり、例えばあと電気設備を機械関係についてもですよ、当初の工期内ですすね、しっかりと把握されていけばこういうことなかったと思うんですが、ここはやっぱり設計管理と言うか、施工管理と言うか、この辺あたりがやっぱり行政側としてはしっかりとしなければこういう余計な予算が出てくることになりますので、今、先ほど1級建築士もおられるということですから、この辺あたりをしっかりとやっぱり連携しながらですすね、していけば、そこの2か月ぐらいのですね、5月を2か月延ばして7月までというふうに後期変更されるわけですが、2か月ぐらいの分であればですよ、その当初の工期内で絶対に済ませることができたと思うんです。この辺あたりの施工管理についてですすね、しっかりとやっぱり行政側はしなければならないと思うので、せっかく市のほうにも建築士もおられるのですすね、やっぱり横の連絡が大事だと思うので、今後はそういうふうにお願ひしたいと思います。

濱崎國治委員長

ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第55号中、教育総務課、学校教育課、学校給食センター所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(教育総務課・学校教育課・学校給食センター退室、生涯学習課入室)

濱崎國治委員長

次に、議案第55号中、生涯学習課所管の事項について審査に入ります。

生涯学習課長の説明を求めます。

平田生涯学習課長

議案第55号のうち、生涯学習課の所管に関する主な事項について御説明いたします。

まず、歳出について申し上げます。第10款教育費5項社会教育費2目公民館費の補正額160万円は、去る6月12日の本会議における補足説明でもあったとおり、一般財団法人自治総合センターが行う一般コミュニティ助成事業として、中村区に対して公民館において使用するテーブル、いす、テレビ、グラウンドゴルフ用具一式の購入費用として助成しようとするものであります。

次に歳入について御説明いたします。8ページをお開きください。第20款5項4目20節雑入のうち、一般コミュニティ助成事業助成金160万円は、先ほどの歳出で御説明いたしました中村区の公民館の備品購入に係る助成金を自治総合センターから受け入れるものであります。

以上で生涯学習課所管に係る説明を終わりますが、よろしくお願ひいたします。

濱崎國治委員長

生涯学習課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

山田勝委員

大変いい事業ですすね、いいなと思ってるんですが、例えばこういう事業利用したい、私の区でもこんなのがあったらなというようなことについてはどのような手続をしたり、ある

いはどのような事業なんですか。例えば手を挙げればどこでもこの事業はしていただけるんですか。

平田生涯学習課長

今回申請がありました一般コミュニティ助成事業につきましての事業主体については、市町村が認めるコミュニティ組織であり、整備する施設、設備等はそのコミュニティ組織が維持管理するものとなっております、それができるコミュニティ組織ということであります。

山田勝委員

今、課長の説明を聞いてますとね、そういう適用を受けることのできるようなコミュニティの組織というのはかなりあるという気がするんですよ。ですから、こういう事業がありますよというのを、例えば区長会とか、あるいはその他のところで教える、アピールするとか、あるいは紹介するのか。紹介したら私のところにもこういうのをさせてくださいとかというように、そういう方法で申請できるんですかね。

平田生涯学習課長

どこのコミュニティからも申請ができるのかという問いだと思うんですけども、このコミュニティ助成事業につきましては、意向調査と案内を兼ねて昨年度各区長あて文書にてお知らせしたところです。また、コミュニティ組織というのは自治会、町内会、自主防災組織等の地域に密着して活動する団体、地域に密着した団体であっても特定の目的で活動する団体、PTA、体育会等は除くコミュニティ組織となっていますので、それに合致したコミュニティ組織からの申請を受け付けているものであります。

[山田勝委員「はい、わかりました」と呼ぶ]

濱崎國治委員長

ほかに質疑はありませんか。)

[「なし」と呼ぶ者あり]

なければ、議案第55号中、生涯学習課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(生涯学習課退室、財政課入室)

濱崎國治委員長

次に、議案第55号中、財政課所管の事項について審査に入ります。

財政課長の説明を求めます。

小菌財政課長

議案第55号のうち、財政課所管に関する事項について御説明申し上げます。

今回の補正予算中、財政課の所管に係るものは歳入のみでございます。

予算書の8ページをお開きください。第18款繰入金1項1目財政調整基金繰入金の補正額2,563万7千円は、今回の補正予算に必要な一般財源として充当するため、繰り入れを行うものであります。

なお、この繰り入れにより、令和2年度末の財政調整基金残高は14億7,419万3千円となる見込みであります。

以上で説明を終わりますが、よろしく願いいたします。

濱崎國治委員長

財政課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

なければ、議案第55号中、財政課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(財政課退室)

濱崎國治委員長

以上で各課の審査が終了しましたが、議案第55号に関する現地調査について各委員の意見を伺います。

〔「必要なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、必要なしと認め、現地調査はしないことに決しました。

各課の審査が終了しましたので、これから採決に移ります。

なお、議案に関しての賛成・反対の表明については討論の中で行うようお願いいたします。

それでは、ただいま議題となっております議案第55号について、各委員の御意見を伺います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、次に本議案について討議に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、次に討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、討論を終結いたします。

それでは、議案第55号 令和2年度阿久根市一般会計補正予算（第3号）を採決いたします。

本案は可決すべきものと決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。

よって議案第55号は可決すべきものと決しました。

以上で当委員会に付託されました案件は議了しました。

ただいま議決されました案件に対する委員会審査報告書の作成及び委員長報告、議会だより原稿の記載及び提出につきましては、委員長に御一任願いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。

よって、そのように決しました。

以上で予算委員会を散会いたします。

（閉会 11時42分）

予算委員会委員長 濱崎 國 治